

令和5年度 第7回崇化館地域会議 会議録

■日時 令和5年10月17日（火）午後6時30分～午後8時

■場所 崇化館交流館 4階 第2会議室

■出席者 <委員> 板倉 しをり 川澄 明美 芝田 美知子 高橋 通郎
戸田 博基 中川 隆英 永山 慎二 二宮 昇平
野々垣 順子 服部 啓二 羽根田 憲生 本多 鋭孝
三浦 健
<欠席> 武知 幸雄 谷口 和幸 渡邊 元
<交流館> 近藤 かおる（崇化館交流館 館長）
<事務局> 岡本 裕之（地域支援課 課長） 山本 祐揮（地域支援課 担当長）

■次第

開会 豊田市民の誓い唱和

- 1 開会
- 2 地域会議会長あいさつ
- 3 第9次豊田市総合計画に関する諮問への答申について
- 4 水害対策に関する提言について
- 5 その他連絡事項

■議事（要約）

3 第9次豊田市総合計画に関する諮問への答申について

第9次豊田市総合計画の諮問について、各委員の意見を集約して作成した答申素案を基に、素案の内容について協議した。

<主な意見>

- ・ 全体的な考え方として異論はない。
- ・ 「学び合い」という言葉に共感する。いろいろな関係性の中で学び合いが生まれることがよい。
- ・ つながりについて住民どうしだけでなく、地域や団体など組織間のつながりにも着目するのはどうか。
- ・ 「ミライ構想」のうち「めざす姿」の中で「深化」という言葉がわかりづらい。

<今後の動き>

- ・ 10月の会議の意見を参考に、答申案を修正する。

4 水害対策に関する提言について

提言時の発表資料素案を基に、提言までの流れを確認した。また、提言内容に通じる具体的な事業のあり方等について協議した。

<主な意見>

- ・ 緊急退避場所として、公共施設を使いたいという要望を聞いている。
- ・ 地域の中でも避難所として利用できそうなところはあるかもしれない。地域として可能性を探る必要があるかもしれない。

- ・ 現状、自治区でも区民の避難行動の計画を策定しているほか、住民どうしでの助け合う際の行動計画を作成しているところもあると聞いている。

<今後の動き>

- ・ 10月の会議の意見を参考に、提言案を修正する。
- ・ 次回会議では、12月の地域会議（答申と提言を実施する予定）に関する詳細なタイムテーブルを示し、委員相互で共有することとなった。

《今後の予定》

● 令和5年度 第8回崇化館地域会議

日 時：令和5年11月21日（火）午後6時30分～

場 所：崇化館交流館 4階 第2会議室